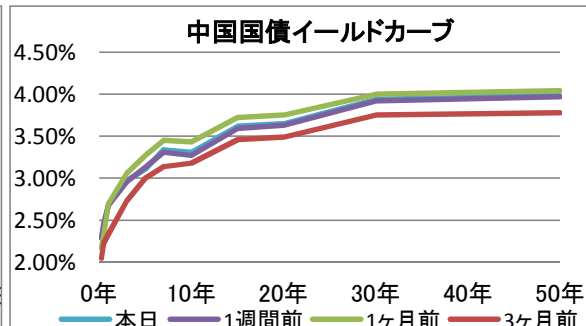
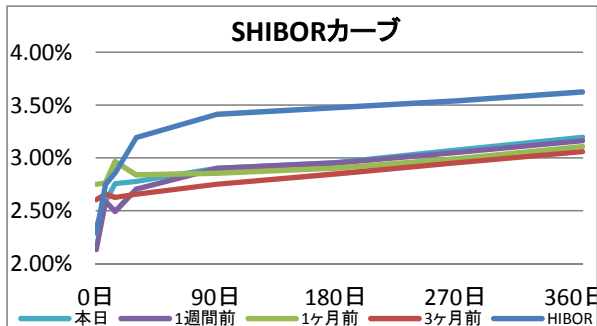


①市場概況

基準レート		2019/5/24	(前週末比)
人民元基準値	USD/CNY	6.8993	0.0134
	JPY/CNY	6.2978	0.0290
SHIBOR	3M	2.9020%	+0.0020%
国債利回り	10年	3.31%	+0.04%
上海総合指数		2,852.99	-29.31



(1) 概況

週初には米国による中国通信機器大手企業に対する制裁緩和期待が高まったものの、人道的観点からとされる中国監視カメラ大手企業への禁輸措置検討が伝わると楽観的な見通しは影を潜め、中国の国有企業等による報復的な対応も断続的ながら伝えられる等、米中間の通商摩擦が世界を巻き込み混迷の度を一段と深めていることから、中国の金融市場ではリスクオフの動きが続いている。ただし、外為為替市場で1ドル=7人民元に向けて下落を続けていた人民元相場に対しては、中国人民銀行の高官等から多くの有効な対応策があり、人民元の空売りは大きな代償を払うことになるだろう等の牽制発言が続いており、人民元の下落には歯止めがかかっている。

(2) 金融調節

リバースオペの期日はなかったものの、中国人民銀行は納税と国債発行に伴う資金不足に対応する目的で新規リバースオペ1,000億元を実施している。

(3) 主な経済指標

特になし。

②資金市場

(1) 人民元資金市場

	SHIBOR	無担保資金	レポ	NCD AAA
ON	2.3420%	2.3420%	2.2000%	
1W	2.5920%	2.7000%	2.5500%	2.2000%
2W	2.7570%	2.6500%	2.6000%	2.5500%
1M	2.7790%	2.7500%	2.6500%	2.5500%
3M	2.9020%	3.4000%	3.0500%	3.0500%
6M	2.9530%	2.9530%		3.0300%
9M	3.0760%	3.2000%		3.2200%
12M	3.1980%	4.2500%		3.2400%

中国人民銀行がリバースオペによる資金供給を実施したことから、月末に向けた資金需給への安心感が広がり、資金調達圧力が低下する格好で週後半になると金利水準もやや低下した。ただし、外為市場では人民元が弱含んでいることもあって、中国人民銀行が短期金利水準の大幅な低下を容認するとは考え難く、金利低下はあくまでも限定的な範囲に止まっている。

NCD市場では、資金調達圧力は低下しているものの、流通市場も含めて金利水準を下げるような積極的な買い手もないことから、市場取引規模は縮小してきている。

(2) 米ドル資金(本土内)

	SHIBOR	無担保資金
ON	2.43%	2.45%
1W	2.50%	2.55%
1M	2.60%	2.70%
3M	2.85%	2.90%
6M	3.00%	3.30%
12M	3.50%	3.75%

米ドル金利は、前週はターム物の出しの積極化からやや低下していたが、ターム物が1ヶ月2.60%前後、2ヶ月2.75%前後、3ヶ月2.85%前後でビッドしっかりの展開となった。短期の1週間にも2.55%でビッドが入っており、金利水準は低下し難い状況となっている。

③人民元債券市場

	国債	地方債AAA	金融債AAA	社債AAA	社債AA
3M	2.29%	2.57%	2.93%	3.10%	3.27%
6M	2.43%	2.71%	3.05%	3.16%	3.35%
1Y	2.69%	2.97%	3.25%	3.33%	3.56%
3Y	2.97%	3.25%	3.56%	3.67%	4.02%
5Y	3.11%	3.49%	3.87%	4.01%	4.98%
10Y	3.31%	3.76%	4.26%	4.44%	5.52%

米中通商協議と経済指標の悪化への懸念に加え、当局の景気刺激策への期待が強いものの、中国人民銀行の金融調節が依然として中立的であることから、債券利回りは低下し難い状況が続いている。ただし、中小金融機関に対する預金準備率引下げや外国からの資金流入もあって、政策性金融債への資金流入は続いている。政策性金融債と短期の社債への資金流入により、イールドスプレッドは政策性金融債で小幅にフラットニングし、クレジットスプレッドは国債利回りの上昇により全般的に縮小している。

④先物為替市場

	USD / CNY
1W	0.3 / 0.4
1M	2.1 / 2.5
3M	11.0 / 12.5
6M	42.0 / 45.0
9M	90.5 / 103.0
12M	164.0 / 170.0

対ドル基準値は6.8993と前週末比+134pipsのドル高元安、対円基準値は6.2978と同+290pipsの円高元安と引き続き人民元安となった。米中貿易協議の先行き不安から人民元安懸念は消えないものの、当局からの人民元安牽制発言や基準値が実勢相場対比元高に設定されたこと等により当局の人民元安容認観測は完全に消失し、人民元安が買い戻される展開となった。スワップ幅はドル買いが一服したこと、前週末比若干縮小している。

⑤金利スワップ

	Quarterly 7d Repo A/365	Quarterly 3M SHIBOR A/365 A/360	Annually O-N SHIBOR A/365 A/360
3M	2.70%		2.38%
6M	2.71%	2.99%	2.39%
9M	2.73%	3.06%	2.38%
1Y	2.74%	3.12%	2.40%
3Y	2.89%	3.36%	2.55%
5Y	3.06%	3.56%	
7Y	3.22%	3.72%	
10Y	3.39%	3.88%	

債券利回りが高止まりする中、短期の基準金利が上昇していたことから、金利スワップのレート水準も、全般的に+5bp程度上昇している。

◆本資料は信頼できるとされる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 ◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。
 ◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くことがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目録見書をよくお読みください。